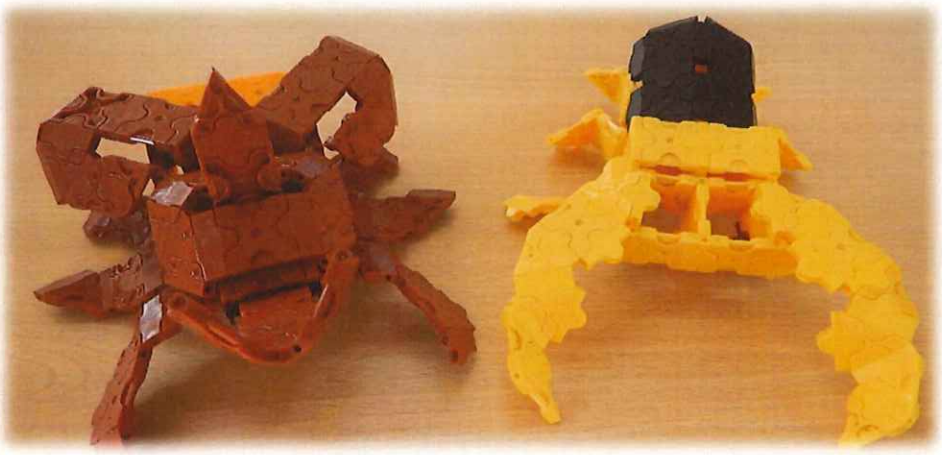
はっとこどもえん
えんだより
2022ねん

6期：12月1日～1月8日



作品：5歳児　オオカブトとノコギリクワガタ

社会福祉法人　種の会

幼保連携型　認定こども園 はっとこども園

〒657－0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3－14

TEL：078－805－3810

FAX：078－805－3820

携帯：080－3033－1952

Mail：hat@tanenokai.jpURL：http://www.tanenokai.jp/

種の会　法人本部Mail：tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp

★　１２月２９日（木）～１月３日（火）は、冬期休暇です。
（一号認定の方は、１２月２７日（火）～１月５日（木）が冬季休暇期間です）
年末は１２月２８日（水）まで、年始は１月４日（水）からスタートです。
その他お休みの方は、家庭保育のご協力をお願いいたします。

★　冬場の屋外での服装について
フードやジッパー付きの上着は、危険ですのでご遠慮下さい。
外に出る際には、トレーナーで調整していきます。

☆子どもの話はどこまで本当！？☆

園長　片山（かたやま）

紅葉が美しく彩り、落ち葉を用いて遊び込む子ども達の姿が多く見られます。また、寒さが増し冬の訪れを感じてまいりました。保育参加されました皆様、園の雰囲気等いかがでしたでしょうか。

かもめ組も「お泊り保育」を終え、また一回り子ども達の成長を感じます。

サッカーワールドカップで日本がドイツに勝利するという歴史的快挙がありました。日本はドイツをお手本に強くなった歴史があり、多くの日本人選手がドイツリーグでお世話になっていることから、恩返しの勝利とも報道されています。諦めずに粘り強く向き合うこと、恩を返すということ、保育の中でも大切な学びの要素であると思いました。

さて、子どもが親に話すことは、どこまでを信じたらよいのか、ご意見や質問、時には苦情として園は頂戴することがあります。例えば、Ａさんは、家に帰ってから娘（Ａちゃん）の足に痣があるのを見つけました。Ａさんは娘に理由を聞くと、「何もしていないのにＢ君に蹴られた」と話すのだそうです。何もしていないのに！？と聞くと「うん・・・・蹴ってきたんだよ！」。とのこと。

翌日園に聞いてみると、Ｂ君が遊んでいたボールをＢ君が蹴ろうとしたときにＡちゃんが横から割り込んできてしまい、Ｂ君に蹴られてしまったとのこと。その後子ども同士で話し合いをして解決したので親には伝えられておらず、先生は申し訳なさそうに話をしてくれた・・。という話です。皆さんはどう思われますか。「親に嘘をつく子どもがいけない」というように思われる方もいるかもしれません。過去、私の娘も同様の話を親である私にしてきたことがあり、園の先生に尋ねたことがありました。

これらの出来事で私が気付かされたのは、子どもは、自分の印象に残ったことのみを親に伝えるのだ！ということです。横から割り込んだことは話さず「友達が蹴ってきた！」という１点だけを伝えたわけです。そこには、嘘や悪意があるわけではなく、ただ自分の印象に残ったことだけを切り取って話しているのです。

実は、スイスの発達心理学者のピアジェが「自己中心性」という考え方で説明されており、３歳くらいから７歳くらいまでの発達の特徴で「自分の視点からしか見ることができない」というもので、どの子にもあり得ることのようです。小学校以降になると徐々に相手の視点に立って考えることができるようになります。これらを踏まえて、もし家でケガや傷跡に気が付いた時には、子どものいうコトを受け止めてあげつつも、大人として冷静な視点を持って対応してあげてほしいと思います。

このような事例がよくあるので、園生活でも一方の話だけを聞くのではなく、周囲の友達からも状況を確認するようにしています。家では子ども本人からしか話を聞けません。例えば痛かったのであれば、「○○にぶたれた」のように表現するしかなく、なぜそうなったのかまでは、詳しく伝えられないことが多いのです。

子どもが話す内容は、ある一部分を切り取った話になること、偏りがあることを知っていると、子どもへの関わり方も工夫ができるかもしれません。

そのうえで、もし心配なことがありましたら、直接保育者に聞くのが一番よいかと思います。私たち保育者も丁寧にお伝えさせて頂きたいと思っております。

子ども達の姿から

副園長　藤原（ふじわら）

先月は、お忙しい中、乳児クラスの保育参加にご参加いただき、ありがとうございました。当日の様子は、いかがだったでしょうか。家庭とは違ったわが子の姿に驚かれたり、新たな一面を発見されたりすることもあったかと思います。また、子ども達それぞれの個性や性格もご覧になられたことだと思います。“思い立ったらすぐ行動する子”、“じっくり考えてから行動する子”など、一人ひとり違う子ども達が関わり合って、そして学び合って、園では集団生活を送っています。

友達同士で遊んだり、関わり合ったりする姿を見て、私たちはその様子を微笑ましく嬉しく感じます。特に“なかよく”遊んでいれば、なおさらでしょう。けれども、特に０歳児、１歳児の子どもは、直接的な関わりがなくても、他の子が遊んでいるなかに居るだけで、見ていないようでも、その様子を確実に感じ取っています。乳児は特に意識しなくても周囲の子どもの様子を取り込んだり、模倣したりする力が多く備わっています。また、友達と遊んでいるとき、子ども達一人ひとりの遊び方やそれぞれの表現が異なっているように見えても、横にいる相手を理解したり、惹かれあったりしながら遊びが展開されていることがよくあります。

保育参加終了後にはたくさんの嬉しいお言葉をありがとうございました。子ども達だけでなく、職員の関わりも見てくださったり、励みのお言葉をいただいたりと、職員一同とてもありがたく受けとめております。これからも子ども達の心と身体の育ち、その時々の様子をしっかりと見つめ、保護者の皆さまと共に喜びや戸惑いなど、分かち合っていきたいです。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

Enstagram はっとこども園　～　乳児保育参加期間中の活動を一部ご紹介します　～

♡ Q ✈ 🔖

#野菜スタンプ
#手形もいっぱい

♡ Q ✈ 🔖

#トイレットペーパーあそび
#ダイナミック　#ぐーるぐる

♡ Q ✈ 🔖

#つくったトンネル
#うまく電車がとおるかな

これから年末にかけてみんな忙しくなりますね（園では、すでに２月の発表会行事へ向けて少しずつ動き出しています）。みなさまも健康に留意され、良い年の瀬を迎えられますように。来年、お正月明けにまた、元気な子ども達に会えることを楽しみにしています。

０さい　おひさまぐみ

岡野（おかの）　能宗（のうそう）
藤村（ふじむら）　多々良（たたら）

０歳児　６期（１２月１日～１月９日）

冬を味わう期

【ねらい】　冬の季節への移り変わりを感じながら、戸外で身体を動かして遊ぶ
お友達を意識して過ごす

【うた】　♪あわてんぼうのサンタクロース　♪お正月
♪雪のペンキ屋さん

【わらべうた】　♪げんこつ山のたぬきさん　♪りんごの木
♪このこどこのこ

【領域活動】　シール・表現遊び・紙遊び・机上遊び

【食育】　はくさい（１２月）　みかん（１月）

【異年齢活動】　クローバーデイ

歩くって楽しいね

１１月の保育参加にたくさんのご参加ありがとうございました。お父さんやお母さんにたくさん甘えていた子、普段とは違う様子に戸惑っている子など、さまざまでしたが、園生活の流れや友達と関わる姿を見て、毎日の様子を感じていただけたのではないかと思います。子ども達とたくさん遊んでいただき、ありがとうございました。

さて、０歳児全員が歩けるようになり、屋外では靴を履いて歩くことを楽しんでいます。外遊びに行く前には自分で靴下や帽子の準備を頑張っていて、自分の物がしっかり分かっている子や、友達に「どうぞ」と渡してくれる子もいて頼もしいです。

過ごしやすい気候が続いた５期はパンダコアラ公園（西郷川河口公園）やHAT内に週１回行くことができました。最近は立つタイプのバギーに乗って行っていますが、数人ずつバギーを降り歩いて目的地まで行く経験もしています。歩くことが楽しくて、とてもイキイキした表情で全身から「楽しい」「うれしい」が溢れています。

これから寒くなってきますが、天気の良い日は積極的に戸外遊びをしていきたいと思います。

お友達と

日に日に友達を意識して関わり合う姿があり、名前を呼んだり、追いかけっこをしたり、手を繋いだりと同じことを楽しめる時間が増えてきました。友達の存在や名前をよく理解していて影響し合っているのだなと感じます。時には玩具の取り合いになって、「きゃー！」と力いっぱい気持ちを表現しているような姿もありますが、「どうぞ」と渡してくれたり、泣いている子がいるとヨシヨシと頭を撫でてくれたり、心の成長も感じられます。

これからも子ども同士の関わりを多く持てるように誘ったり、子ども達の行動や気持ちを言葉に変えて伝えたりして関わっていきたいと思います。

岡野（おかの）　能宗（のうそう）
藤村（ふじむら）　多々良（たたら）

１歳児　６期（１２月１日～１月８日）
冬を味わう期

【ねらい】　冬への移り変わりを、歌や戸外遊びを通して感じる
　　友達と一緒に遊ぶことを楽しむ
【うた】　♪あわてんぼうのサンタクロース　♪お正月　♪雪のペンキ屋さん
　　♪コンコンクシャン　など
【わらべうた】♪げんこつ山のたぬきさん　♪りんごのき　♪このこどこのこ　など
【領域活動】　シール貼り・表現遊び・紙遊び・クレヨン
【食育】　はくさい（１２月）　みかん（１月）
【異年齢活動】クローバーデイ

園庭遊び

５期では園庭で遊ぶことが増え、いろいろなことに挑戦している子ども達の姿がたくさん見られました。固定遊具には三つの登り方があり、階段・網階段・丸太坂があります。最初は階段から登っていた子も、他の子が網階段や丸太坂から登っているのをみて、挑戦する姿がありました。一人で登りきることができると、笑顔になり達成感に満ち溢れた顔をしていました。

築山のトンネルの上を登ることにも挑戦している姿が見られました。一人で登ろうとしていたＡちゃん。しかし登ることが出来なくて、近くにいたＢちゃんに「Ｂちゃん手伝って」とお願いします。すると、ＢちゃんがＡちゃんのお尻のところを支えてくれて、登りきることができました。そして次はＢちゃんが登れるようにＡちゃんがＢちゃんの手を取り、Ｂちゃんも登りきることができていました。友達と一緒に協力しながら、日々様々なことに挑戦しています。

秋を楽しみました

園庭やミニ園庭に、赤や黄色の葉っぱやドングリがたくさん落ちています。これらに興味津々の子ども達。落ち葉をちぎってみたり、両手でつかみ投げて雨のように降らせたり、お布団のようにして上に寝てみたりと、落ち葉に触れ遊ぶことを楽しんでいました。ドングリを見つけると、おままごとの具材にしたり、「どんぐりころころどんぶりこ」と歌いながら、ドングリを転がしたりして遊んでいる姿がありました。子ども達なりの楽しみ方で自然物に触れ、秋を感じていました。

2さい なぎさぐみ

梶原（かじはら）・山本（やまもと）・前田（まえだ）

6期（12月1日～1月8日）

【テーマ】　冬への移り変わりを歌や戸外遊びを通して感じる
　　冬の行事を楽しもう
【主な活動】　楽器・はさみ（1回切り）・のり・絵の具
【うた】　♪あわてんぼうのサンタクロース　♪おもちゃのチャチャチャ　♪お正月
　　♪ゆき　♪コンコンクシャンのうた　♪豆まき
【わらべうた】　なべなべそこぬけ・おせよおせよ
　　もちっこやいて・おしくらまんじゅう
【集団遊び】　かごめかごめ・あーぶくたった・しっぽとり・表現遊び（なりきり遊び）
【戸外活動】　園庭遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）※気温によって考慮します
【栽培】　かぶを育てよう（水やり・間引き・追肥）
【食育】　りんご（12月）　冬野菜（1月）※変更する可能性があります

散歩に行ったよ！

5期はHAT内やパンダコアラ公園、アメンボ公園にたくさん散歩にいきました。4月は、友達と一緒に手を繋いで歩くことがまだ少し難しかった子ども達。今では声をかけると、すぐに2人組で手を繋ぐことができており成長を感じています。友達と手を繋いで歩きながら車や自然などの風景を見たり、道に落ちている葉っぱなどの自然物を拾ったり、落ち葉の上を歩いて感触を足で感じて音を楽しんだりと公園に着くまでにもたくさんの発見をしています。

また、散歩には子ども達が自分で作った鞄を持って行きました。どんぐりや落ち葉や木の実などをたくさん見つけた子ども達。「どんぐり帽子ある！」「こっちとこっちどっちが大きいかな～」と拾った自然物について子ども達同士でたくさん話していました。ただ拾うだけではなく、拾ったものを比べてみたり、形や色にも注目したりとたくさん秋の自然を感じることができました。

6期は気温も低くなり寒くはなりますが、戸外遊びや散歩を通して冬の寒さを感じながら、身体をたくさん動かして遊んでいきたいと思います。

にじ 3さい にじぐみ

和泉（いずみ）・髙橋（たかはし）

6期（12月1日～1月8日）

【テーマ】	冬の季節・行事を楽しもう
【絵画・造形】	折り紙　～クリスマスツリー作り～
	はじき絵　～くつ下作り～
	凧作り
【うた】	♪赤鼻のトナカイ　♪あわてんぼうのサンタクロース
	♪ジングルベル　♪お正月　♪たのしいね
【ふれあい遊び】	ゲーム遊び
【楽器】	リズム打ち（すず・タンブリン・カスタネット）
【農育】	冬野菜（人参・大根・カブ）の水やり
【クッキング】	クリスマスケーキ作り
【異年齢】	フリーデー、乳児交流

グループで秋祭り！

グループ活動で秋祭りを行ないました。にこにこグループは射的、きらきらグループはお化け屋敷、わくわくグループは宝探しとかき氷屋さん、るんるんグループはもぐらたたきをしました。１から子ども達で作り上げていく中で、グループで話し合ったり、意見をみんなの前で発表したり、製作をしたりなど、様々な経験をすることができました。秋祭りに向けて準備を進めていく中で、年上の友達のアイデアを取り入れたり、製作物で難しいときには、「どうやって作るの？」と聞いたりなど、お兄ちゃんお姉ちゃんに助けてもらいながら、アイデアや発想を吸収することができ、にじ組も一緒に進めていくことができました。秋祭り当日が近づくにつれ、子ども達の意欲も高まり「お祭り楽しみだね」と、子ども同士で話し合う姿も見られました。

秋祭り当日、お店番をするときには責任を持って自分の役割を全うし、お店を回る時間になると思い切り楽しみ「スタンプ全部もらったよ」「もう一回宝探し行ってくる」などと、存分に楽しんでいました。

そら　4さい　そらぐみ

竹中（たけなか）

6期（12月1日～1月9日）

【テーマ】　クリスマス・お正月
【絵画・造形】　オーナメント作り・福笑い
【うた】　♪あわてんぼうのサンタクロース　♪あかはなのトナカイ
♪ジングルベル　♪お正月　♪ドレミのうた　♪ゆげのあさ
【農育】　チューリップ・冬野菜の水やり、追肥、雑草抜き
【楽器遊び】　打楽器・ピアニカ
【異年齢活動】　散歩・フリーデー
【外部講師】　ダンスオブハーツ

さつまいもで大盛りあがり

春から育てていたさつまいも、収穫することを楽しみにしていた子ども達。「どんなお芋がいるかな？」と、ワクワクしながら土を掘り、たくさん収穫できて大喜びでした。収穫後は芋のツルで「うんとこしょ！どっこいしょ！」と綱引きが始まりました。最後はみんなでツルを身体に巻き付けて変身することを楽しんでいました。

後日、芋掘りの様子を思い浮かべながら大きな紙にみんなでお絵描きをしました。紙の上でクレパスをのびのびと滑らせて、大きなお芋や長いツルを描いたり、ダンゴムシや芋掘りをしている自分を描いたりと、友達との会話も楽しみながら絵を描く姿が見られました。

スイートポテト作りでは、自分達で役割や順番を決め、砂糖や豆乳を少しずつ加えながら「固まってきたからもういいかな？」と分量を調節していました。自分達で作ったスイートポテトに思わず親指を立てて「おいしい！」とポーズして見せてくれる子ども達でした。

おおきなおおきなおいも

子ども達と何度も見て盛り上がった絵本です。絵本に出てくる子ども達が「もっともっと」と紙を運んでいるところや、子ども達が描いたお芋が大きくてページをめくってもめくっても「まだまだ」出てこず。自然と大笑いしていて「楽しかった」という声がたくさん聞こえてきました。

うさい かもめぐみ

中谷（なかたに）

6期（12月1日～1月9日）

【テーマ】　冬～季節の変化を感じ、冬を見つけよう～
【絵画・製作】　クリスマス製作　筆ペンを使った絵画
【うた】　♪きみのこえ　♪あわてんぼうのサンタクロース
♪お正月　♪クリスマスのうたがきこえてくるよ
【ピアニカ・楽器】きらきらぼし　合奏「ドレミのうた」
【外部講習】　プログラミング　ダンスオブハーツ
【食育・農育】　かぼちゃグラタンクッキング　冬野菜の水やり・成長観察
【運動遊び】　マラソン
【異年齢活動】　乳児交流
【園外活動】　散歩（近隣の公園）　なぎさ児童館との交流

お泊まり保育

コロナも落ち着き１１月１８日・１９日には、念願のお泊まり保育を経験することができました。当日は朝から「お泊まり保育楽しみ！」「くらやみ探検ドキドキする」と、元気に２４人が登園してきてくれました。自分で作ったお泊まり保育Ｔシャツを着ると、ワクワクが止まらない様子でした。

午前中は宝探しをしました。はじめに「宝の地図」をもらい、チームのみんなで「紙コップ積み」「旗揚げ」「文字並べ」「重さ比べ」の４つにチャレンジし、成功するとシールとパズルのピースがもらえます。パズルを揃えて出てきた先生のところへ行き、お宝のありかを教えてもらい・・・お宝のプリンをおいしく食べました！

午後からはカレークッキングをしました。みんなで話し合って決めた具材を買いに行き、いざクッキングスタート！役割分担をして、協力したり譲り合ったりしながら作っている姿が印象的でした。「おいしい」と何度もおかわりをしてお腹いっぱい食べていました。

キャンドルファイヤーでは、火の神様がやってきて火の大切さを教えてくれたり、みんなで「マイムマイム」を踊って盛り上がったりと楽しんでいました。その後は楽しみにしていた暗闇探検が始まりました。ドキドキしながらも全員が１人でスタートし、無事ゴールすることができました！ゴールした後の子ども達の姿は、とても大きく見えました。お泊まり保育を通して友達と協力することの大切さや楽しさを学び、１人でやりきる自信がつき、たくさん成長した子ども達の姿を見ることができました。ご協力頂きありがとうございました。

つりーのせんせい

笹井（ささい）

幼児クラスは、異年齢グループで給食を食べています。ビュッフェ形式で行なっており、それぞれお当番に自分の食べたい量を伝えています。１０月からはにじ組もお当番活動に参加し、一緒に給食の配膳を行なっています。最初は、何をしたら良いか分からず困惑することもありましたが、お兄さんやお姉さんが「まずはエプロンつけようね」「ご飯入れる？お汁にする？」などと、優しく教えてくれたことでお当番活動に慣れてきました。また、ご飯をよそったり、お汁を入れたりすることが難しく、苦戦することもあります。そのときは、お兄さんお姉さんが一緒に手を添えて手伝ったり、持ち方を伝えたりして異年齢ならではの関りもたくさん見られます。「今日はご飯したい。」「お当番する？」などと、お当番活動に対して積極的な姿が見られます。

また、なぎさ組では、幼児に向けての取り組みが始まっています。例えば、おかわりでは、自分でお皿を配膳台まで持っていき「おかわりください」と伝えたり、食事が終わると食器を自分でラックに片付けたりしています。お皿を落とさないように「両手で」「一つずつ」ということを意識して、慎重に運んでいます。１２月からは、移行期に向けて１グループずつ幼児と一緒にランチルームで給食を食べるということを予定しています。

クラスの主活動だけでなく、給食などの生活の場面でも子ども達は様々なことを経験し、感じています。ご家庭でも、お当番活動や給食の様子を話題にして楽しんでいただけたらと思います。

台所の先生から

岩渕（いわぶち）・近藤（こんどう）

さつまいものクリームスープ

：材料：＜４人分＞

- さつまいも・・・２５０ｇ
- 牛乳・・・500cc
- 水・・２００cc
- コンソメ・・・１個
- クリームシチューの素・・・大さじ1
- 片栗粉・・・大さじ1/2
- パセリ・・・少々

（お好みで）・こしょう
・コーヒーフレッシュ

：作り方：

① さつまいもの皮を剥き、１ｃｍ厚さにカットして水にさらします。
② 耐熱容器に並べ、濡らしたクッキングペーパーをのせ、ラップをフワッとかけレンジで７～８分で軟らかくします。（茹でても良いです）
③ ブレンダーやフードプロセッサーで水を加えながらペースト状にします。
④ 鍋に③・牛乳・コンソメ・シチューの素を入れて、よく混ぜ温めます。
⑤ 鍋の周りがフツフツしてきたら水溶き片栗粉でとろみを調節します。
⑥ 器に入れてパセリをふりかけます。
⑦ お好みでコーヒーフレッシュやコショウを加えても良いです。

さつまいも以外にも、人参・ほうれん草・じゃがいも・かぼちゃなどを使って作る事が出来ます。温かいスープで身体の中から温めて、免疫を上げて寒い冬を乗り切りましょう。

クッキング動画は、ホームページに公開していますのでぜひご覧いただき、作った感想をお聞かせ下さい。

ほけんだより

看護師　楢木（ならき）

今年も残すところ後 1 カ月となりました。寒さ厳しい中でも子ども達は、元気いっぱい園庭遊びを楽しんでいます。今年はインフルエンザが流行する年と言われていますが、乾燥しやすいこの時期「うがい、手洗い、水分補給」しっかり食べて、しっかり遊んで、風邪に負けない体を作っていきましょう。

風邪をひくとウイルスが鼻や喉にくっついて炎症を起こし、くしゃみ、鼻水、咳、たん、喉の痛み、発熱など色々な症状が出てきます。

これらの症状は体がウイルスと戦っているサインです。
風邪を治すのは自身の免疫力であり、お薬ではありません。
お医者さんが処方されるお薬や、薬局で売られているお薬は風邪のつらい症状に応じた治療（対症療法）でウイルスに対する治療ではありません。

＜風邪をひいたとき気を付けること＞

- 子どもの中耳炎は冬に多く、ほとんどが風邪によるものです。
  （子どもの耳は発達途中のため、細菌やウイルスが耳のほうまで行ってしまい中耳炎をおこしやすく、再発しやすい）子どもが耳の痛みを訴えたら要注意です。
- 鼻かみはゆっくり片方ずつ
  （強く 1 度にかむと鼓膜に圧がかかり、中耳炎の原因になることもあります）
- 風邪による急性胃腸炎をおこしたら
  （急性胃腸炎は通常１～3 日で回復します。３日以上症状が続く場合は医療機関を受診しましょう）
- 下痢を無理に止めない
  腸管蠕動（ちょうかんぜんどう）を抑える下痢止めや痛み止めを使用することは毒素の排泄を遅らせることになります。使用すべきではありません。
- 脱水症状に注意し、こまめに水分やスポーツドリンクを取りましょう。

＜風邪の予防＞

- 汗をかいたら着替え、適宜水分補給しましょう。
- 室内の空気中には咳やくしゃみでウイルスがウヨウヨいます。換気をし、空気の入れ替えをしましょう。
  （有効な換気は２ケ所の窓を開け空気の入り口を少し開け、出口は全開に、１回の換気は５分～10 分程度。）
- ３つの首を温め、血流をよくしよう。（首、手首、足首）＋おなか
- 睡眠を十分とりましょう。

ウエルネス体育遊び

体育講師：難波（なんば）

１２月を迎え、子ども達もより自信をもって体育遊びに取り組んでいます。第５期から引き続き第６期でも、３歳児では複合動作をたくさん経験していきます。４歳児は動きの安定感を図りながら、より多くの動きを同時に行なっていけるようにしていきます。５歳児では、子ども達が考えたサーキットを取り入れいきます。

【取り組みとねらい】

サーキット運動

○3 歳児クラス

U 型サーキット

・複合動作（・・しながら・・する）を経験していく。
・これまで行なってきた基本動作（渡る・登る・ぶらさがる・走る・跳ぶなど）を確かなものにする。

○4 歳児クラス

U 型サーキット

・複合動作①（・・しながら・・する、という２つの動作を同時に行なう）をたくさん経験し、動作を確かなものにする。
・複合動作②（・・しながら・・して・・する、というように、１つの動作に３つ以上の動きを同時に行なう）を経験していく。

○5 歳児クラス

U 型サーキット

・複合動作②（・・から・・して・・する、という３つの動作を同時に行なう）を確かなものにする。
・複合動作③（上肢は・・しながら、下肢は・・しながら・・するというように、１つの動作に上肢と下肢を同時に行なう）を経験する。

ポイント指導

・３歳児クラス
  ・マット「前回り」⇒腕支持をしながら、頭を入れ回転力を生んで回る。
  ・鉄棒「つばめ～前回り下り」⇒鉄棒で腕支持から前に回って下りる。

・４歳児クラス
  ・マット「坂付き後転」⇒坂を使って後ろに回る。着手を手の平で行なう。
  ・跳び箱「開脚跳び」⇒踏み切りの強さを意識して跳び越します。
  ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒逆さ感覚を身につけて壁をけりこめるように行なう。

・５歳児クラス
  ・マット「側転」⇒足の振り上げを少しずつ高くしていく。
  ・跳び箱「開脚とび」⇒踏み切りから着地までの安定感を出していく。
  ・鉄棒「逆上がり」⇒けり足と、振り上げのタイミングを合わせて回る。

保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方もお顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本